## 中3 Unit5-1 Kota のプレゼンテーション

Hello, everyone.

Today, I want to talk to you about a famillar topic – it's plastic waste.

How many plastic bags do you use in a single week?

And what happens to them after you throw them away?

Can you imagine?

Please look at this photo.

It's shocking, isn't it?

This is a graph which I found on a website.

It shows the amount of plastic packaging waste per person.

The U.S. Ranks first.

Japan ranks second.

Plastic is durable, so it does not break down quickly.

Plastic waste harms the environment, and every year there is moreand more of it.

皆さん、こんにちは。

今日は、なじみのある話題について皆さんにお話したいと思います。

それは、プラスチックごみです。

そして、みなさんが捨てたあと、ビニール袋はどうなるでしょうか。

想像できますか。

この写真をみてください。

衝撃的ですよね。

こちらは、私があるウェブサイトで見つけたグラフです。

一人当たりのプラスチック包装ごみの量を示しています。

アメリカは1位に位置しています。

日本は2位に位置しています。

プラスチックは耐久性があり、すぐには分解されません。

プラスチックごみは環境に害を与えますが、毎年ますます増えています。

## Unit5-2 Hajin のプラスチックごみ

So what can do we do?

In Bali, prastic bags were thrown away by tourists and residents.

They were polluting the beaches.

So two young sisters started a movement to ban plastic bags from the island in 2013.

The movement that they started spread through social media.

Finally, the Governor of Bali decided to ban all plastic bags from 2019.

So you see – people can start taking action in their daily lives.

Take your bag when you go shopping.

Recycle plastic properly.

And tell other people.

Don't give up on our beautiful Planet Earth.

それで、私たちには何ができるでしょうか。

バリでは、観光客や地元住民によって、ビニール袋が捨てられた。

それらは浜辺を汚染していた。

だから、二人の若い姉妹が 2013 年にその島からビニール袋を禁止する 運動を始めた。

彼らが始めた運動はソーシャルメディアを通して広がった。

最終的に、バリの州知事が2019年からすべてのビニール袋を禁止する ことを決めた。

知っての通り一人々が日々の生活の中で行動を起こすことを始められる。

買い物に行くときは自分のバッグを持っていきましょう。

きちんとプラスチックをリサイクルしよう。

そしてほかの人に伝えよう。

私たちの美しい地球という惑星を見捨ててはいけない。

## Unit5-Part3 私たちにできること

Tina	This is an article I found.	これは私が見つけた記事です。
	It's about companies that have started to reduce plastic straws with paper straws.	それはプラスチックごみの削減を始めた企業に関するものです。
	A major coffee shop chain has replaced plastic straws with paper straws.	大手コーヒーショップチェーンがプラスチックのストローを紙ストローに 取り替えた。
Kota	Yes. I've heard about that.	そうですね。私はそれについて聞いたことがある。
Hajin	We should make an effort to reduce plastic waste.	私たちはプラスチックごみを減らすための努力をするべきだ。
Eri	I agree.	賛成です。
	I always go shopping with a canvas bag.	私はいつもキャンバス地のカバンを持って買い物に行きます。
Tina	I think we can ask stores to change their bags to paper bags.	私は私たちは店に彼らのかばんを紙袋に変えるようにお願いすること ができると思う。
Kota	I f we stop using plastic bags and containers, we'll use things which are made from natural materials like cotton or wood.	もし私たちはビニール袋や容器を使うのをやめるなら、私たちはコットンや木のような天然素材で作られるものを使うだろう。
	I think that's cool.	私はそれはかっこいいと思う。
Tina	Reducing plastic waste is a creative challenge as well as an environment one.	プラスチックごみを減らすことは環境的な課題だけでなく発想力を必要とする課題でもある。

## Unit5-Goal

Cint3-Goar	
Our Campaign to Ban Plastic Bags in Bali	バリ島でビニール袋を禁止する私たちの運動
Melati and Isabel Wijsen	メラティとイサベル・ワイゼン
One day, we learned about great people who changed the world, such as Nelson Mandela, Princess Diana, and Mahatma Gandhi.	ある日、私たちはネルソン・マンデラやダイアナ妃、マハトマ・ガンジーのような世界を変えた偉大な人々について学びました。
After that, we wanted to change the world, too.	その後、私たちも世界を変えたいと思いました。
We were only ten and twelve years old, but we couldn't wait.	私たちはほんの 10 歳と 12 歳でしたが、私たちは待っていられませんでした。
We agreed that we had to do something right away.	私たちはすぐに何かをしなければならないと意見が一致しました。
A Plastic bags have been banned in places such as Hawaii and Rwanda.	A ビニール袋は、ハワイやルワンダといった場所で禁止されてきた。
We had the idea to ban them in Bali, too.	私たちはバリでもそれらを禁止するという考えを持っていた。
From this idea, our movement was born.	この考えから、私たちの運動は生まれた。
We called it "Bye Bye Plastic Bags," and we gathered a team of local kids through social media.	私たちはそれを「さようなら、ビニール袋」と呼び、私たちはソーシャルメ ディアを通じて地元の子供たちのチームを集めました。
Next, we picked up plastic bags on the beach, gave presentations around Bali, and collected signatures at the airport.	次に、私たちは浜辺でビニール袋を拾い、バリでプレゼンテーションをし、 空港で署名を集めた。
As a result, the Governor of Bali finally promised to ban plastic bags in Bali.	その結果、バリの州知事が最終的に、バリでビニール袋を禁止する約束をしてくれた。
The movement we started was a great success.	私たちが始めた運動は素晴らしい成功をおさめた。

B From this success, we learned that even kids can make a difference.	この成功から、私たちは子供でさえ変化を生み出すことができるということを学んだ。
With only an idea and friends to help us, we have the power to change the world.	アイデアと私たちを手助けしてくれる友達さえいれば、私たちには世界を変える力がある。
Kids are only 25 percent of the world's population, but we are 100 percent of the world's future.	子供たちは世界の人口の25パーセントだけだが、私たちは世界の未来の100パーセントなのです。

C Then we discussed the various problems in Bali.	それから、私たちはバリの様々な問題について話し合った。
We found that one huge problem was plastic waste.	私たちはひとつの大きな問題はプラスチックごみだとわかった。
However, that was a problem we couldn't solve so easily.	けれども、それは私たちがそんなに簡単に解決できない問題だった。
Instead, we decided to focus on something we use every day: plastic bags.	その代わりに、私たちは私たちが毎日使うものに焦点を合わせることに 決めた。つまり、ビニール袋です。